

2020 vol.60

# UR

UR都市機構の情報誌 [ユーアールプレス]

# P R E S S



特集

自分らしく楽しむ

## 個性あふれる 団地暮らし

Special  
Interview

アイドルから役者まで  
仕事を楽しみながら  
大きく羽ばたく一年にしたい

乃木坂46

白石麻衣さん



01 暮らしのカケラ① 「これが私」 角田光代

03 Special Interview 未来を照らす②

白石麻衣さん 乃木坂46

アイドルから役者まで 仕事を楽しみながら大きく羽ばたく一年にしたい



07 特集 自分らしく楽しむ

個性あふれる団地暮らし

- 09 UR-DIY 賃貸でもかなう DIYでつくる自分好みの住まい
11 URxMUJI 団地の良さを生かした部屋でシンプルに暮らす
13 大学とコラボ 自分らしく手を入れて暮らせる DIY対応リノベーション住宅
18 近居 URが好きだから、ここで子育て 近くに住んで、みんなハッピーに
19 洗練された暮らしを楽しむ住まい
21 UR-DIY部



23 URのまちづくり最前線⑬⑭

鉄道と宅地を一体的に開発・整備。子育て世代の共感を得るまちに 千葉県流山市
リノベーションを通して、まちを活性化するプロジェクトが進行中 広島県福山市

27 URのまち あのまち・このまち・歩いてみよう! その④

小倉城・勝山公園周辺(福岡県北九州市)

新連載

- 29 栗原心平のオトコめし① チキンドリア
30 素敵に飾るインテリアグリーン① 貝賀あゆみ
30 防災、待ったなし!① 高荷智也



31 復興の「今」を見に来て!⑩

JR常磐線全線再開とともに新しいまちづくりが加速 福島県双葉町



33 届け!笑顔⑫ AKB48 「誰かのために」プロジェクト 東北復興支援
宮城県丸森町、福島県いわき市

35 UR INFORMATION

37 プレゼント付きクロスワードパズル

38 東日本大震災 復興の歩みフォト&スケッチコンテスト2019受賞作品発表

季刊「UR PRESS」Vol.60
2020年1月31日発行

発行 独立行政法人都市再生機構
〒231-8315
神奈川県横浜市中央区本町6-50-1 横浜アイランドタワー
Tel 045-650-0882 Fax 045-650-0889

制作 新潮社、編集室りっか
デザイン 太田デザイン事務所
印刷 大日本印刷
※本誌掲載の記事、写真、イラスト等の無断転載を禁じます。
※本文中の肩書きは取材時のものです。

表紙の世界

子どもが小さい頃、よく過ごしたDIY好きな友人の部屋には、その人そのものような温もりがあり、とても居心地が良かったことを思い出しながら描きました。



イラストレーション 小林マキ

これが私

私

には苦手なことがいくつもあがあるが、そのなかに、コーディネーターというものも確実にある。部屋を片づけるのも掃除するのも苦ではないが、見栄えよくすることができない。好き嫌いはけつこうはつきりしているので、家具などの統一感ならあると思う。でも、何かこう、垢抜けない。

乱雑でも落ち着く部屋というものがある。それはもうセンスの問題だ。センスのいい乱雑さだから、客人は落ち着く。私にはそういったセンスがいつさいない。乱雑にすればただの乱雑な部屋になり、片づければ、片づいているだけの部屋になる。

は

じめてひとり暮らしをはじめたとき、ちっともすてきではないワンルームを見まわして、「私が貧乏だからいけない」と思っていた。かぎられた低予算で、部屋の賃料を払い家具その他を揃えるわけだから、自分の思い描くようになるはずがない。いつかもっと年齢を重ねれば、部屋も広くなるだろう、部屋はもっとすてきになるだろう。そう信じて二十代、三十代と引越しをくり返した。くり返ししながら、インテリア雑誌などをいそいそと買ってうつつりと眺めていた。

たしかに年相応に部屋は広くなり、間に合わせの家具ではなくなった。では部屋はすてきになったかといえば、ならない。それで気づかざるをえなかった。私にはコーディネートの才がない、センスがない、むしろ苦手分野だ、と。

最

近になってさらにショックを受けたことがある。私は家での宴会が好きで、若いときからしょっちゅう友人たちを招いて宴会をしているのだが、この宴会時のテーブルまわりにも、才のあるなしが関係していると今さら気づいたのである。私は今の今まで、三十年間も、宴会時にテーブルを見栄えよくするなどと考えたことはなかった。ただ取り皿とグラスを配り、料理をどーんと真ん中に置く。テーブルセティングという言葉があると知ったときは衝撃だった。

たしかに、友人宅に招かれたとき、なんだかテーブルはきれいだった。レストランみたいだった。お花が飾ってあった。お皿の上にお皿がのつていたりした。テーブルクロスではない布がたくさん敷いてあった。数々の

食卓が思い浮かんで消える。

深

く自分を恥じた私は、一度、テーブルセティングに気がつかってみようとしたが、無理だった。花も飾ったが、酔っ払ってだれかが倒しそうなので、早々にテーブルから撤去し、気がつければ、テーブル中央に大皿がどーんとあった。テーブルセティングを本気で習おうかなと思ってみたが、部屋と同じ、才がなければ勉強してもどうにもならないに違いない。いっそ、これが私らしさだと開きなおることにしたほうがいいかもしれない。

かくた・みつよ

作家。1967年、神奈川県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。1990年「幸福な遊戯」で海燕新人文賞を受賞しデビュー。『対岸の彼女』(文藝春秋)での直木賞をはじめ著書・受賞多数。最新刊は『希望という名のアナログ日記』(小学館)。



photo・T.Tetsuya

Special Interview

Mai Shiraishi

日本を代表するアイドルの一人、白石麻衣さん。「乃木坂46」からの卒業を発表。女優業でも新境地を開き、さらに新たな仕事にも挑戦したいと意欲的です。2月に公開される映画のお話から、インタビューへのこだわり、そして将来を見据えたお話まで、たっぷり伺いました。



# 白石麻衣

さん 乃木坂46

## アイドルから役者まで

## 仕事を楽しみながら大きく羽ばたく一年にしたい

### 人気SNSミステリー映画 ヒロイン役を熱演

2月21日公開の映画「スマホを落としただけなのに 囚われの殺人鬼」を落としたけなのに 囚われの殺人鬼」で、千葉雄大さん演じる主人公、加賀谷 学の恋人役、松田美乃里を演じています。美乃里は、付き合い始めて3年経つのに、二人の将来についてはっきりしない加賀谷に対して、不満をつのらせています。でも、いろんな事件が起きるなかで、加賀谷を支えながら一緒に立ち向かっていく。弱い部分を持ちながらも、強い芯を持っている

女性です。

感情移入しやすい役柄でしたが、自分に似ているかといったら、私とはちょっと逆のタイプかな。美乃里はどちらかというと積極的な女性ですが、私は自分からははっきり意見などと言えないタイプ。それだけに、演じていて憧れるというか、自分にはない部分を「かっこいいな」とか、「すごいな」と思って演じていました。



「スマホを落としただけなのに 囚われの殺人鬼」

2018年に映画化され、スマホ世代の圧倒的な共感を集めた衝撃作品「スマホを落としただけなのに」の続編。原作は志駕晃の『スマホを落としただけなのに 囚われの殺人鬼』(宝島社文庫)。

監督：中田秀夫、脚本：大石哲也、出演：千葉雄大・白石麻衣・鈴木拡樹・田中哲司・成田凌・井浦新など。2月21日(金)全国東宝系にてロードショー

©2020映画「スマホを落としただけなのに2」製作委員会

中田秀夫監督からは、撮影前に「喜怒哀楽」の感情表現豊かなヒロインと一緒に作りましょう」と言われました。怖いシーンでは、「恐怖感マックスで！」とリクエストされたり(笑)、難しいところもたくさん

ありましたが、中田監督と一緒に話しながら美乃里を作っていたので、すごく勉強になりました。

試写を見た方から、美乃里のファッションが若い女性の参考になる、というお話をいただいたのもうれしかったです。オフィスでお仕事するときや結婚式にお呼ばれたとき、デートのときなど、TPOに合わせて女性らしいファッションも見ていただけると嬉しいです。

映画ではスマホを通して事件が展開しますが、今の時代、スマホはすごく身近なもので、



しらいし・まい  
1992年生まれ、群馬県出身。  
乃木坂46のメンバーとして活躍する一方、女優、ファッションモデルなど仕事の幅を広げている。

扱い方には気を付けなければ、という警鐘にもなっています。犯人が誰なのか最後までわからない展開なので、推理しながら見ていただきたいですし、加賀谷と美乃里の関係がどうなるのかなど、見どころは盛りだくさん。ぜひ最後まで注目してください。

### 乃木坂46のメンバーは家族以上の存在

最近乃木坂46としてのお仕事のほか、ファッションモデルやグラビア、役者など、個人の

ソファの角(笑)。脚を伸ばして寛ぎながら、映画を見たりしてゆっくり過ごすのが、最高のリラックスタイムです。  
意外に見えるかもしれませんが、実はDIYも大好きなんです。アタッシュケースに入っている電動ドライバーも持っているんですよ(笑)。組み立て式の棚を自分で作ったり、楽しいですよ。好きなことをやっているときは、ストレス発散になりますから。  
URさんの団地にも、DIYしていいお部屋があるんですね。そういうえば、映画で共演した千

お仕事も増えてきました。よく、どの仕事が好きなのかと聞かれますが、基本的にはどのジャンルのお仕事も楽しいので、一つには絞れないですね。昨年はお芝居をやらせていただく機会も多かったのですが、今後は女優業も少しずつ増やしていけたらいいなと思っています。

乃木坂46のメンバーとは毎日のように一緒にいるので、家族以上というか、一番安心できる場所です。私はもともと一人で行動するのはあまり得意じゃなくて、一人ご飯には行けないタ

葉雄大さんはURさんのCMに出演されていますね。こんなおしゃれなお部屋がDIYでできるなんて、すごくステキ。自分流のお部屋が作れて楽しそうです。

### 今年も楽しみながらいろんなことに挑戦したい

オフのときは、お部屋で過ごすこともありますし、外に出てお買い物したり、映画を見るのも好きですね。  
もしも長いお休みができたなら、旅行に行きたいです。1週間くらい休めたら海外、今はラスベ

イブ。人といえるのは好きですし、グループにいるときはリラックスして1つの輪の中にいる感じ

です。  
それに対して、一人でのお仕事は、グループを背負って出ているという意味も含めて、とても緊張感があります。私の活動が他のメンバーの活動につながるという気持ちもあって、いっそう気合いが入ります。

最近年下のメンバーも増えましたが、乃木坂はみんな本当に仲が良く、あまり先輩後輩という感じではありません。一番下の子は15歳で、一回り年が離れているんですが、その子に対しては、つい親のような気持ちで(笑)、可愛いなという視線で見えています。

### くつろげる空間づくり お部屋のインテリアを工夫

美容のために気を付けていることですか？ なるべくストレ

ガスに行ってみたくて、ショールームもいっぱい見たいですし、アンテロープ・キャニオンという、渓谷の間から一瞬だけ幻想的な光が差し込む場所があるそうなんです。そこに行ってみたくて。

将来ですか？ 10年後はどうなっているか、今はまったく想像がつかないですけど、結婚はしたいですね。仕事は好きなので、結婚しても仕事は続けたいです。この仕事をしていなかったら保育士を目指していたくらい子どもが大好きなので、子どもは絶対にほしいですね。

スをとめないように、できるだけ体を休めるように気を付けています。食べたいものを食べて、ちゃんと風呂につかります。お風呂では好きな入浴剤を入れて、スピーカーを持ち込んで音楽を聞きながら、ゆつくりと汗をかき入っているんです。気が付くと1時間くらいいたって

いることもあります。  
くつろぐ場所として、自分のお部屋はすごく大切にしています。インテリアは大好き。以前は時間があると、インテリアショップや雑貨屋さんをよくのぞいていました。本当は模様替えも頻繁にしたいのですが、なかなか行動に移せなくて、今はちよつとお休みしています。

お部屋では心地よく、リラックスできる空間になるように自分なりに工夫しています。絵が大好きなので、壁には好きな絵をたくさん飾っています。特に好きな作家さんというのではなく、お店などでパッと見て、「これ可愛い!」「お部屋に飾りたい!」と思ったものを選んでいきます。  
お部屋の中で好きな場所は、

2020年は「スマホを落としただけなのに、囚われの殺人鬼」の映画公開が控えているので、一生懸命PRしていきたいですし、ヒット祈願もして、ぜひたくさんの方に見ていただきたいです。

そして、自分らしいペースで楽しんでお仕事をしながら、さらにいろんなことに挑戦してみたいです。アイドルのお仕事はもちろん、雑誌のお仕事や演技のお仕事でも、今回の映画のようなシリアスな役もやりたいですし、逆に、コメディ系にも興味があります。いろんな役を演じ

ながら、今までのイメージを破るような白石灰麻衣を見てください。そして、自分自身も新たな自分を見つけられるといいなと思っています。

「UR PRESS」オンライン版で、パソコンやスマートフォンから白石麻衣さんのインタビュー動画をご覧ください。(2020年4月末まで)



WEB UR PRESS

# 個性あふれる

# 団地暮らし



DIYで自分好みにアレンジした部屋に、大学生のアイデアをもとにリノベーションした今どきの部屋……など。「これって団地の部屋?」と驚くようなURの賃貸住宅が次々に誕生しています。個性あふれる住宅で、暮らしを楽しむ方々を訪ねました。



上/洗濯機上の棚や、トイレ、浴室のドアも使いやすくDIY。  
中/玄関を入った正面は、アンティークのコンソールテーブルを置いてクラシックに。  
下/ふすまを取り外し、SPF材を組み合わせたアンティーク風のオリジナルドアにチェンジ。



古い団地ならではの2間分の押し入れをベニア板で半分に仕切り、上段は仏壇の安置場所に。下は書類などを入れる収納として活用。



「DIYをやっていると、つい夢中になって夜中になってしまうことも。いい脳トレになっています」と話す高橋朋子さん。

UR-DIY

新千里北町団地

大阪府豊中市

賃貸でもかなう

DIYでつくる自分好みの住まい

URには、賃貸でありながら原状回復の義務なしにリノベーションが楽しめる「UR-DIY」という住戸がある。そのメリットを最大限に活かして、自分らしい暮らしを楽しんでいるお宅に伺った。



上/和室を改造したりビングルーム。韓国風の障子戸は、細い白木材を組み合わせた枠にプラスチック製の障子紙を貼った力作。優しい日差しが入り、通気性、保温性も良い。  
右/箕面栗生団地の久米まりさん監修のDIYモデルルームを参考にしたというキッチン。  
下/キッチンカウンターは、木で枠をつくり、タイルを貼って作成。裏側は食器や調理器具が納まる収納棚になっている。



箕面栗生団地（大阪府箕面市）のDIYモデルルームを見て衝撃を受けて、何度も通って、イメージをふくらませました」  
念願の入居が叶い、まずは壁紙貼りからスタート。ドイツ製の梅花柄の壁紙を見つけ、「生まれ育った京都にある町屋のイメージで」とインテリアのコンセプトを決定。仕事から帰った後や休日などに、少しずつ手を加えてきたという。なかでも一番思い入れがあるのが、仏壇を置いてある押し入れだ。団地ならではの奥行きを活かして、ベニアで仕切り板をつけ、壁紙を貼って、専用の置き場所に。来客のあるときはふすまを閉められるのも便利で「両親も喜んでくれるかな」と笑顔で話す。  
入居して約5年。

「初めは自分でできるのか不安しかなかったんですが、期限が決まっているわけでもないし、失敗しても何度でもやり直しがきくから」と、DIY名人のブログなどネットも参考に、マイペースで自分らしい部屋に改造してきた。「それが叶ったのも、原状回復しなくていいという条件があったからこそ。梁や柱に自由にペンキを塗ったり、壁に珪藻土を塗ったり、ふすまを取り払ったり……。建物の強度を損ねない限り、内装を自由に変えることができるから、イメージがどんどんふくらんでくるし、安心して挑戦ができます」

自分好みの部屋で過ごす憩いとき  
DIYは、団地の良さを直視する機会にもなったと話す高橋さん。「高度成長期につくられた団地は、頑張っただけで日本を良くしようとしていた当時の職人さんの意気込みが随所に感じられ、躯体もしっかりしています。今のライフスタイルに合わないところは、住み手が自分で考えて工夫して、自分の暮らしに合うように変えていけばいいのではと思うようになりました」  
壁紙ひとつでも気に入ったものに変えれば、暮らしも気分もぐっと上がる。端材で棚をつくらしたり、100円ショップの商品を上手に利用するなど、お金と手間をかけずに楽しむテクニックもいっぱいある、と力を込める。これからは和室の壁紙やキッチンの床材を変えるなど、やればやるほど、やりたいことが出てくるのだとか。  
「今は家が一番リラックスできる場所です。好きなインテリアに囲まれていると心から安らげます。以前は、賃貸の団地は次のステップアップのための一時期の住まいと考えていましたが、最近では自分らしく手を入れてずっと暮らすのもいいかも、と思うようになりました」

安心してDIYに挑戦できる

ヴィンテージ調の重厚な引き戸を開けると、明るいリビングには韓国風の障子戸からやわらかな日の光が差し込んでいた。右手には、タイル貼りのカウンターが印象的なカフェ風キッチン。どこを見ても「ここが団地？」と驚く高橋朋子さんのお宅。しかも、すべて高

橋さんがDIYしたというから驚きだ。

「ここに住むまでカナヅチ1本も持ったことがなかったんです」と話す高橋さん。千里エリアの環境や人の良さ、便利さに惹かれ、一人暮らしを機に、新千里北町団地で部屋探しを始めたという。「そのときに出会ったのが、賃貸でありながら自由にリノベーションができるUR-DIYです。」



黒川日高さんと良江さん。リビングからダイニングにかけて続く小天井を棚として活用。ファイルボックスと、蓋付きの収納ボックスを並べ、本や資料、小物などを整理している。



間仕切りの棚に小物を飾ってアクセントに。



家族3人でMUJI×URの暮らしを楽しむ宮脇家。インテリアは白とグリーンですっきりとまとめている。

# 団地の良さを生かした部屋で シンプルに暮らす

## MUJI × UR

団地ならではのコンパクトな間取りなど、団地の良さを見直し、生かしながら、今の暮らしに合わせたリノベーションを施す。その相手としてURが組んだのが無印良品だ。



キッチンとリビングの境に、板を渡した小天井がある。使い方は自由。見せる収納がインテリアのアクセントになっている。

日差しが入る明るいキッチン。壁付けキッチンで作業も効率的に。

## 新千里東町団地 大阪府豊中市

### シャビーな魅力に インテリア好きの血が騒ぐ

団地の良さを見直し、今の暮らしに合うスタイルにリノベーションする取り組みのひとつに「MUJI×UR団地プロジェクト」がある。部屋の構造体、柱や鴨居などは生かしつつ、キッチンや床材、ふすまや引き戸などを新しい形に変え、白いトーンで統一されたシンプルな部屋だ。

「部屋を探していたときに、たまにMUJI×URのサイトにアップされているブログを見て、この部屋に興味をもちました」

新千里東町団地のMUJI×URの部屋に住む宮脇順一さんは、ここを見に来て、いつかここで気に入ったという。店舗開発という仕事柄、インテリアには関心が高く、「年月を経た団地ならではの良さがあり、ここなら内装をシャビー（古めかしい）っぽくできるし、インダストリアルな感じにもできる。インテリアの幅があるのが面白いと思いました」と話す。「民間マンションではあたりまえ

にある幅木（壁の床面に接する部分に貼る横木）がないのも、カフェっぽい」と見るところが違う。妻の智恵子さんもキッチンの広さと明るさが気に入り、当時、長男が通っていた幼稚園に近いこともあって、入居を決めた。

以前に住んでいた民間マンションと比べると、部屋の広さは7割ほどになったが、それをきつかけに断捨離をした宮脇さん。車もやめた。今は余計な物は極力持たず、「何か一つ買ったなら、一つ捨てる」が基本。暮らし方もよりシンプルに、コンパクトになったという。団地の造りで良いと思うところは、全部の部屋に窓があること。トイレ、風呂、洗面室にも小さい窓がある。

「トイレや風呂が明るいので、昼間は電気をつけません。両側の窓を開ければ風が通り、隣の棟と離れているので日当たりも良い。ここに住んでいると、気持ちも明るくなりますね」

白とグリーンを基調にした部屋でシンプルに暮らす宮脇家。MUJI×URの魅力が堪能している。

## アーベインルネス貝塚 福岡市東区

### 引っ越し先でも再び MUJI×URに

東京の品川八潮パークタウンのMUJI×UR住戸で暮らしていた黒川日高・良江さん夫婦が福岡に転居したのは昨年のこと。良江さんの出産を控え、日高さんの出身地でもある九州に移るにあたって選んだのは、アーベインルネス貝塚のMUJI×URの住戸。お二人のこだわりが随所に光る部屋はすっきり片付き、温かい空気に包まれていた。

「東京で快適だったので、九州にもMUJI×URの部屋があったはずだと調べたら、ちょうど空きがありラッキーでした」と日高さん。間取りもほぼ同じ。



キッチンの見せる収納は日高さんがDIYしたもの。穴のある有孔ボードを壁に取り付け、調理器具やカップなどをディスプレイ的に。使い勝手もバッチリだ。



ふすまを外して寝室とLDKをつないでいる。段ボール製のふすまは、開閉や移動がしやすく、思いのほか丈夫。「麻畳は子育てもしやすそうです」と良江さん。

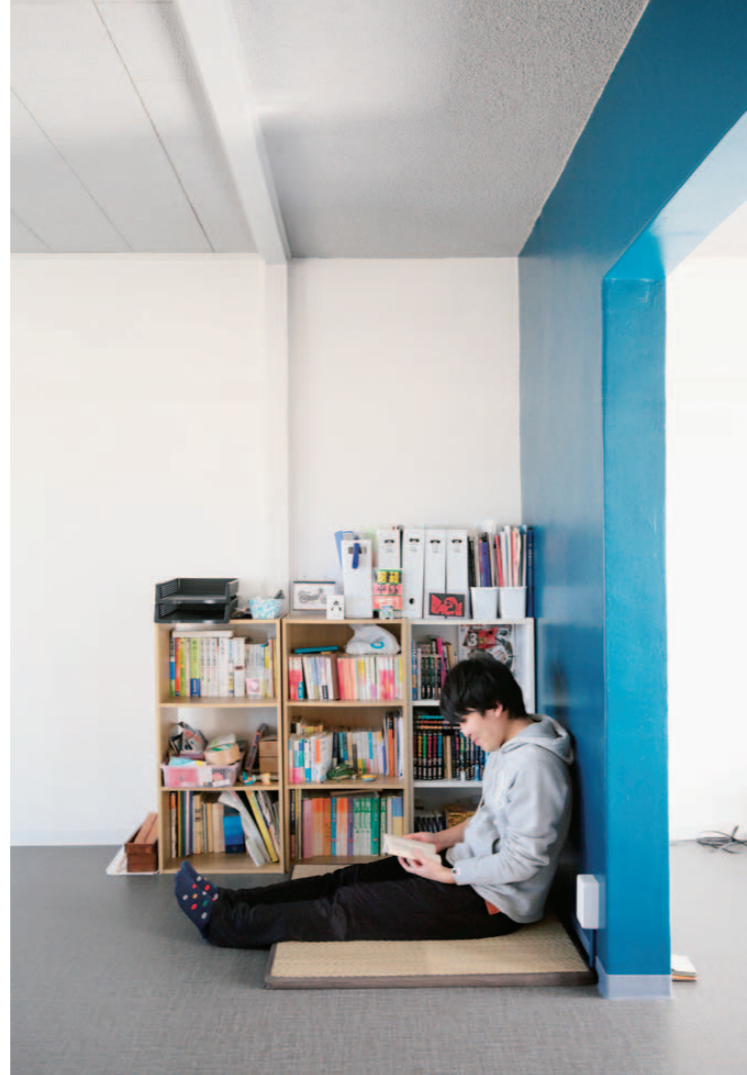
もともと無印良品のテイストが好きで、家具や収納用品を愛用していた夫妻にとって、MUJI×URの部屋は雰囲気が好んで居心地も抜群。なかでも気に入っているのが、LDKや寝室に敷かれた畳だという。無印良品とURで共同開発した縁なしの麻畳だ。「肌ざわりがよく、夏は素足で歩く気持ちよくて、冬は温かくて」その言葉にうなずく良江さんは、「部屋が細かく区切られていないのも魅力です」。ふだんはふすまを外して、来客時など必要に応じて寝室をふすまで仕切るなど柔軟に変更しているそうで、人を招く機会も増えたとのこと。「以前、デザイナーズマンションに住んでいたときは、くつろげな

くて。その点ここは自分たちの好きなデザインでありながら、家族や友人にもくつろいでもらえます」以前は団地にあまり良いイメージがなかったという日高さん。「住んでみたら、落ちてきているし、幅広い年齢の人が住んでいるあいさつを交わしますし、子育てする上でも安心感があります」現在の住まいから最寄りの貝塚駅まで徒歩5分。そこから博多駅まで地下鉄で20分足らずという交通至便な地。近くには公園や保育所もある。自分たちのスタイルを大切にしながら、家族が増えるこれからの生活に夢を馳せるお二人。黒川家の新たな物語が、この地をベースに始まるうとしていている。



上/夜の楽しみが、天体観測。星がよく見えるベッドサイドに愛用の天体望遠鏡を置いて、星を眺めるのが癒しのひとときだそう。  
左/コンパクトで使いやすいそんなキッチン。「実家では全然料理しませんが、今はタピオカミルクティーを作るのにはまっています」

右/DIYデビュー作となった、腰かけ兼用靴箱。毎朝、ここに座って靴をはき、ヘルメットをかぶって出勤。  
下/腰かけ兼用靴箱を制作するために通った「だんだんラボ」。



趣味の読書を楽しむコーナー。「本は、量に座って読みたい」というこだわりで、半量分の量マットを買った。壁にもたれて本を読むのが休日の楽しみだとか。「両側に窓があるので、風が通り抜けて、夏もクーラーがいらないくらい気持ちいいんです」



3DKをワンルームにした広々とした部屋で、念願の一人暮らしを始めた石原毅之さん。「友達がたくさん遊びに来るので、新しくボードゲームを買いました。少しずつ好きな家具を買い揃えたり、DIYして、自分らしい部屋にしていきたいですね」

## 大学とコラボ

# 自分らしく手を入れて暮らせる DIY対応リノベーション住宅

DIYができるセルフリノベーション特区を設けたURの男山団地。関西大学と連携し、住む人自らが手を加えて楽しめる、新しいコンセプトの部屋を提案している。

## 男山団地 京都府八幡市

### 環境を整え、DIYを全面的にサポート

京都・大阪のベッドタウンとして、総戸数約4600戸を有する男山団地。2015年からは、「男山関大リノベ」と称するプロジェクトを展開。関西大学の学生による設計プランを主軸として、子育て層や若い世代にアピールするリノベーション住宅を5回にわたって提供し、人気を博してきた。

一方、2016年からは団地内にセルフリノベーション特区「ココロミタウン」を新設。賃貸住宅の退去時の原状回復義務を一部免除し、住んでいる人がDIYやセルフリノベーションに挑戦しやす

くする試みを実施してきた。団地内の店舗には、DIYに必要な工具や作業スペースを備えた「だんだんラボ」も設立。気軽にDIYに取り組めるだけでなく、常駐している関西大学の学生やDIY好きの住民にアドバイスを受けられるDIYへのサポート体制など、環境も整えている。

その2つを合体して2019年に登場したのが、DIY対応リノベーション住宅だ。ココロミタウン内の住戸を中心に関西大学で建築を専攻する修士課程の学生が設計提案。住んでいる人が自由にリノベーションでき、多様な暮らし方ができる個性あふれる3戸の住戸を発表した。

### 手を入れながら自分らしい住まいに

そのなかの1戸、「自分で作っていく住まい」と名付けられた部屋にお邪魔した。住んで半年という石原毅之さんは26歳。もともと実家が男山団地にあり、環境の良さと利便さ、職場の近さなどから、団地内で1人暮らし用の部屋を探していたところ、このリノベーション住宅に出会ったという。

壁や収納を取り払ってワンルームにリノベーションされた部屋は、開放的で明るい雰囲気。ベッドやテーブルなどをコーナーごとに配置し、居心地がよさそうだ。

「部屋のベイスカラーが僕の好きなブルーで、ひと目で気に入りました。窓ガラスが、もとのすりガラスから透明ガラスに変えてあるので、外の景色がよく見えるんです。

朝は団地の緑が見えるダイニングの窓辺、夜は枚方の夜景が見えるリビング側へテーブルを動かして、外を見ながら食事をして楽しんでいきます。ベッドを置いたコーナーの窓から月がすくきれいに見えるのも、住んでみての発見で

した」

ベッドサイドには大きな天体望遠鏡を置き、窓には星柄のカーテンをかけて、天体観測コーナーにこの部屋に暮らす楽しさが隅々から伝わってくる。

料理やDIYなど新しい趣味が増えたのも石原さんにとっての大きな変化だという。

「入居時のプレゼントに、腰かけ兼用靴箱のDIYキットをいただいたんです。今までまったくDIYの経験がなかったんですが、だんだんラボ」に行って、教えてもらいながら作りました。毎朝、玄関でこの靴箱に座って靴をはいていると愛着がわくし、充実した生活を送っている気持ちになりました」

これからは、部屋のコンセプトのように自分で手を入れていきたい、という石原さん。

「だんだんラボで、偶然この部屋を設計した学生さんにお会いしたんです。どうやって住んだらいいかお聞きしたら、『好きなように改造してもらっていいですよ』って、言ってくださって。大切に住みながら、少しずつ自分らしい部屋にしていきたいですね」





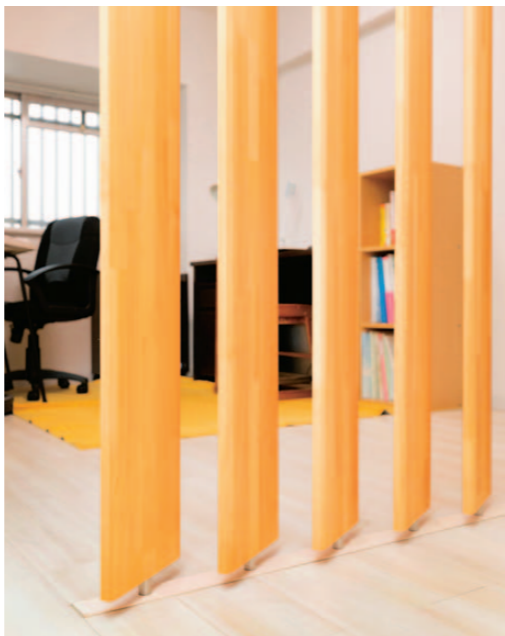
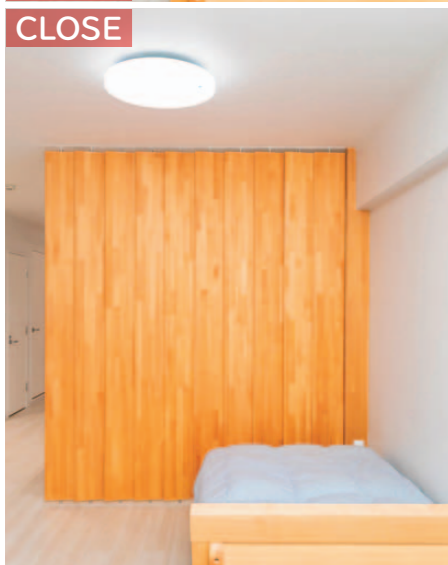
OPEN  
CLOSE



上/ダイニングキッチンから、バルコニー方向を眺めた光景。キッチンの奥に2部屋分のスペースがあるが、ルーバーを開くとつながりのある空間に変化する。  
左/ベッドを置いた部屋から、キッチン方向を眺めた光景。ふだんはルーバーを閉めている。



OPEN  
CLOSE



上/板の中央にはめ込まれた支柱によって360度、自在に回転するルーバー。



右/フルマラソンで2時間48分の記録をもつ下村さん。住まいの周囲には四季折々の自然を楽しめるランニングコースもあり、快適な日々だと話す。



玄関から眺める室内。ホテルかショップのような雰囲気だ。玄関には十分な収納スペースがある。

# 仕切り板の開閉で 自在に変化するモダンな空間

## 大学と コラボ

吉祥寺に近い人気エリアに、大学生の設計アイデアをもとにリノベーションした住戸がある。  
無垢材を使用したルーバーの間から光が広がる部屋は明るく、さまざまな表情を見せて楽しませてくれる。

### グリーンハイツ武蔵境通り 東京都西東京市

#### 無垢の木の 「ルーバー」が壁代わり

「うわあ、素敵！」

玄関の扉を開き、室内が見えた瞬間、思わず声が出た。その様子に、「驚きますよね。僕も最初、驚きました。訪れる皆さん、同じような反応をされます」と笑顔で応じてくれたのが、「グリーンハイツ武蔵境通り」のこの部屋にお住まいの下村智樹さんだ。

驚いたのは、白を基調とした室内に、木の板が重なるように縦に並ぶモダンな室内の様子と、奥の部屋まで空間がつながる明るく開放的な雰囲気だ。  
ルーバーとよばれる無垢の木で

作られた羽根板が壁の代わりになっているのが、この住戸の大きな特徴。360度回転するルーバーは、角度によって光や風を取り込んだり、また壁となって空間を仕切ったりできる優れもので、室内の5カ所に設置されている。1枚ずつ角度を変えるたびに、部屋の印象が変化する。

#### インパクトのある写真で 部屋を即決

下村さんがこの部屋に住み始めたのは2018年の春。名古屋から東京への異動が決まり、インターネットで住まいを探していたときに偶然見つけて即決したという。「写真にインパクトがあつて選び

ました。壁がない代わりに、ルーバーがあつて、全体的に白いトーンなのも魅力的でした」

ふだんはルーバーを閉めて部屋を仕切っていることが多く、キッチンで料理しながらリビングに置いてあるテレビを見たいときに一部を開けたり、掃除のときに開け放つという使い方だという。

この斬新な住戸は、URのグループ会社である日本総合住生活が日本女子大学と法政大学の学生を対象に行ったりリノベーションコンペティションで、2015年度の最優秀賞に輝いた作品をもとにリノベーションしたものだ。

「大学生が設計した部屋だと聞いて驚きました。すごいアイデアだなあと。写真で見ていたよりも、実

際に住んでみると広く感じます」  
全部開ければひと続きの部屋のような開放感があり、閉じれば壁のようになって落ち着く。

また、ダイニングに面するように備え付けられたキッチンには、広々としていて収納スペースも豊富。ガスコンロは3口あり、使い勝手のよさは、ふだんから自炊している下村さんのお墨付き。

平日は5時頃に起きて近隣を1時間ほどランニングしてから出勤。休日には多摩湖まで続くロードをジョギングしたり、平日用のおかずを作り置きしたり……と、多くの人が憧れる、お手本のような生活スタイルの下村さん。風と光が通るこの部屋のように、軽やかに自分らしい暮らしを楽しんでいる。



家族が近くにいる安心感。近居のメリットを感じている山本さん夫妻と黒岩幸子さん、長男の凌久(りく)くん。



ご両親の住まいでお話を伺った。みな子さんはガーデニングが趣味で、室内のあちこちに見事なグリーンインテリアが。

### 千葉ニュータウンアバンドーネ原4番街 千葉県印西市

## 近居

# URが好きだから、ここで子育て 近くに住んで、みんなハッピーに

子育て中の娘さん家族と親世帯が近くに住み互いに行き来しながら助け合い絆を深めているご家族を訪ねた。

## 子育てを見守ってくれる 両親との近居

「生まれも育ちもURの千葉ニュータウンです。夫もURで育った

ので、結婚してからも当然のようにURに住み、子どもが生まれてからURの近居割を利用して、両親の住む同じ街区に引っ越してきました。今の暮らし方にとっても満足しています」

3歳になる長男を抱っこしながら、にこやかに話すのは黒岩幸子さん。現在は千葉ニュータウンアバンドーネ原4番街にあるご両親の部屋から徒歩1分の住居に暮らしている。

週4日のパート勤務の間、長男はご両親のもとへ。幸子さんは安心して仕事に出かけ、ご両親は孫との時間を楽しんでいる。

「子どもが生まれたばかりの頃は、昼間家に子どもと2人だけしていると、どうしても息が詰まってしま

## 洛西ニュータウン 京都市西京区

井上えり子准教授の指導のもと、学生の自由な発想でつくられた住戸は76戸。毎回募集後すぐに埋まり、洛西ニュータウンのフラッグシップといえる存在になっている。

若い世代にも受け入れられる団地をつくり、団地の未来を考えた

いと、2013年から始まった「京女×UR」。2年に一度、京都女子大学(京女)の学生を対象にしたリノベーションコンペを実施している。家政学部生活造形学科の

## 女子大生の感性で 団地に新しい風を吹き込む

## 大学と コラボ

女性ならではの視点が盛り込まれた住まいが、新たな人々を呼び込む魅力的なファクターとなっている。洛西ニュータウンを舞台に進む、京都女子大生によるリノベーションプロジェクト「京女×UR」だ。

## 「変化する暮らし」



上/住む人のライフスタイルに合わせて楽しめる自由さが感じられるフルリノベーション住戸。「京都らしい」と男性に人気が高かったのは、玄関を入ってすぐ目に入る扉。伝統建具の無双窓からヒントを得て、格子を開け閉めすることで通気や採光の調節ができる。左/女性ならではの視点で配置された棚などがあちこちに。洗面所の棚の扉は両面鏡。開けると正面に鏡がきて、身支度をするのに便利。



明るいいリビング。奥はパントリーを備えた、使い勝手のよいワークルーム。



今回選ばれた2つの住戸を見学した。一つ目は、「古きよきもの」をコンセプトにしたインテリアコーディネート住戸。ドアを開けると、目に飛び込んでくるのがヴィンテージ調の床だ。リビングダイニングの隣の和室には、市販の布を貼った建具を使用。季節によって入居者が自分で布を取り替えることも可能だ。

もう一つが「変化する暮らし」と名付けられたフルリノベーションプランだ。キッチンと和室をつなげ、LDKとの仕切り壁の一部を開いたワークルームが特徴。パントリーにもなる棚を設けるなど、女性目線の細やかなアイデアが随所に光る。

「井上准教授が学生さんによく言われているのが、『100人中80人に受け入れられるプランをつくるのはURの仕事。あなたたちは100人中10〜20人が大好きになるプランをつくりなさい』ということです。そして生み出された、『京女×UR』の住戸が若い方々にも好評をいただいています」と西山。若い感性が、団地に新風を巻き起こしている。

つて。そんなときも両親の所に足を運んで、ストレスを解消していただきました。子育ての悩みも聞いてもらえるし、近くに両親がいてくれると本当に助かっています。ましてお家賃が安くなるのですから、言うことなしですね」

ご両親の山本幸一さん、みな子さんご夫妻は、空気のいい所で子育てしたいと、都内から千葉県内のURへ。その後、千葉ニュータウンの中で何度か転居しながら、ずっと住み続けているのは、「学校も近いし、買い物も便利。緑も多く、環境がいい。それに住んでいる人がいい人ばかりで、千葉ニュータウンが大好きなんですよ」とみな子さん。

山本さんの4人のお嬢さんのうち、3人は同じ団地にお住まいで、長女一家は隣の住居に住んでいる。お正月や誕生日、クリスマスと、ことあるごとに家族が集まり、楽しい時間を過ごしている。

「私たちはまだ元気ですが、この先のことを考えると、娘たちが近くに来てくれるのは本当に心強いです。娘たちも、同じ気持ちではないかな」と山本さん。家族の絆はますます強まっている。

プレミアムなお部屋

成城通りパークウエスト  
東京都世田谷区

続々と誕生しています!

UR賃貸の住空間が、「プレミアムなお部屋」に続々変身中だ。

今、進められているのは、機能性とデザイン性を兼ね備えた設備を誇る部屋へのリノベーションプロジェクト。「ひとつ上の洗練された暮らしを楽しむ」をキーワードに、キッチン、浴室、洗面の水回りを最新の設備に一式取り替えた。和室を洋室に変え、押し入れはクローゼットにして収納を拡充。色彩にも気を配り、住戸全体をプレミアム・ナチュラルとモデレート・ミディアムの2種類のカラースキームで統一している。そこに女性へのこまやかな気配りをプラスした「女性目線のお部屋」もある。

「流行を追うのではなく、時代を超えてお客さまに喜んでいただける部屋をお届けしたい」と担当者。住む人に長く愛される新しい部屋が、続々誕生している。

女性目線をプラス!

木場公園三好住宅  
東京都江東区

左/こちらは「プレミアムなお部屋」のコンセプトに女性目線をプラスして、女性への気配りをスパイスにした部屋。キッチンにはアクセントカラーのグリーンのタイルを貼り、木製の棚(USBコンセント付き)を設けている。

下/カラースキームは「プレミアムなお部屋」と統一。部屋の仕切りには透過性の高い建具を採用した。



左/使いやすいスライド引き出し。シンクは水音が静かな静音仕様だ。

下/キッチンは最新の設備に一式取り替えた。



プレミアム・ナチュラル



モデレート・ミディアム



カラースキームはこの2種類。

シティハイツ烏山  
東京都世田谷区



上/アクセントパネルの付いた浴室。

左/落ち着いた色調のフローリング。

収納付き三面鏡など、使いやすさにこだわった洗面化粧台。



洗面台やトイレの壁面にはアクセントをつけた。



木場というまちに愛着をもって長く暮らしている方が多い木場公園三好住宅。



左/ユニットバス一式を新しくした浴室。  
右/荷物を持っていても開けやすいドアハンドルは、ママへの気配り。  
下/玄関のクローゼットの横には、ベビーカーが置けるスペースがある。鍵などが掛けられる有孔ボードもついている。



# UR-DIY部 西日本支社

## DIYで人をつなぎ 働く環境を活性化する!

URには、若手職員がDIYをキーワードに活動する自主的なグループがある。その名はズバリ「DIY部」。オフィスや団地集会所などのリノベーションから始まり、最近では勉強会やイベントの企画・運営まで行う。自由に楽しく活動するパワーが、コミュニティーや仕事を活性化している。



### フレキシブルで柔軟な発想で リノベーション

大阪府城東区の森之宮にあるUR西日本支社の2階に、「森カフェ」と看板のかかった部屋がある。中に入ると、芝生を思わせるグリーンのカーペットが敷かれ、奥には曲線を描く白木の小上がり。温もりを感じさせる木の椅子やテーブルに混じって、心地よさそうなハンモックも。読書コーナーや自販機などもしつらえられ、昼食や打ち合わせなどに人気のスペースになっている。

遊び心あふれるこの空間は、UR-DIY部のアイデアでリノベーションされたものだ。

「DIY部は、若手職員を中心とした部門横断の自主的な活動です。結成は2013年。URでDIY住宅という商品を企画したときに、自分たちもDIYをやってみないとその良さを伝えられないと思い、モデルルームをつくることからスタートしました。」

このカフェは、会社の社員食堂がなくなり、総務で代わりとなる新しいスペースを検討していると聞いて、自分たちでテーマやカラーリング、デザインを提案したものです」とDIY部の部長を務める西村勇希が説明する。

現在の部員は43名。20代の若手職員が中心で、個々の業務をこなしながら、月に1日の活動時間が



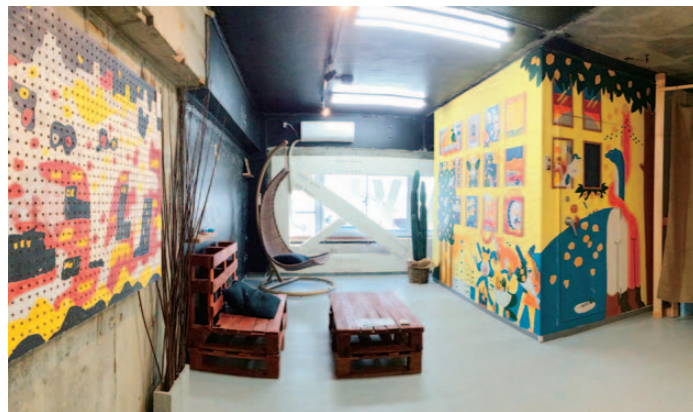
北緑丘団地(豊中市)の集会所改修。生まれ変わっていく過程も楽しい。



ポップで明るいデザインに生まれ変わった、泉北城山台二丁のキッズルーム。



ワクワクスクールの一コマ。和やかな雰囲気、自然と講師との対話も弾む。



無機質、無個性な空間も、工夫次第で無骨でアーティスティックな空間に。



足元から6年経ち、活動の幅はさらに広がりをみせている。現在は、執務スペース改善などを行う「オフィス活用班」、団地共用部のDIYなどを行う「団地・DIY班」、「イベント企画班」の3班で活動している。大学在学中にDIY部と一緒に団地のモデルルーム改修に携わった経験を持つオフィス活用班リーダーの黒瀬智奈美は、現在、西日本支社オリジナルの勉強会「Work Work School (ワクワクスクール)」の企画・運営を担う。

「スクールでは社内だけでなく、さまざまな業種の方に講師をお願い

認められている。今までDIY部でリノベーションした団地集会所は、滋賀県を除く関西全府県に及ぶ。そのひとつが泉北城山台二丁団地(堺市)の集会所だ。利用者に親んでもらう仕掛けとして、親にはペンキ塗りを、子どもにはシールを貼ってもらうキッズルームに改修。親子で集い楽しめる場所として、コミュニティづくりにも役立っている。

**DIYの枠を飛び出して 活動の幅が拡大**

部の活動を通じて、仕事上で知り合う機会のない別部署の人となりができたり、新規・中途採用職員のコミュニケーション参加のきっかけをつくるなど、業務上のメリットも大きいと西村は言う。

「DIYから発展して、自分たちでやってみよう」という意識が芽生えている気がします。今後はURの新事業などにつながる取り組みもしていきたい」

西日本支社で始まったDIY部は、東日本や中部、九州など他の支社でも発足、全国的に活動の輪を広げている。DIY部のこれらの活躍が楽しみだ。



暗い書庫から職員の憩いのスペースへと変身を遂げた「森カフェ」。室内には、インテリア関連の本などが置かれた小屋風のブックコーナーもある。



上/「安心・安全まちづくり協議会」の要望で駅前に設置された、流山おおたかの森駅前交番。



左/おおたかの森小中学校の校舎と並んで、式典が開かれた「おおたかの森センター」がある。



事業の成功を祝い、功の字を記した「竣工記念式典」では、URから子どもたちへ「まちの案内板」が贈呈された。



地区内6カ所に設置された「まちの案内板」にはQRコードがあり、その場所で行われてきた環境保全などの取り組みの詳細を知ることができます。子どもたちがまちの将来を考えたきっかけにの思いが込められている。



「公共団体が事業に大変寄り添ってくださり、難題解決の場面で流山市さんが一緒に汗を流してくれたことが、結果として総合的なまちづくりを成功に導いたと思います」と振り返るURの丸山。



交通ネットワークの要となる、流山おおたかの森駅の西口駅前広場。



流山おおたかの森駅南口に隣接して、高島屋をキーテナントとする大規模商業施設「流山おおたかの森S・C」が誕生した。



流山市の梶 隆之課長。「URさんのノウハウを活かし、さまざまな視点や考え方でスピード感をもって事業を進めていただきました。本市からの派遣職員へのさまざまな知識の伝授や技術指導など人材育成にも寄与していただき、感謝しています」



URのまちづくり 最新線 13

# 鉄道と宅地を一体的に開発・整備。子育て世代の共感を得るまちに

流山都市計画事業 新市街地地区一体型特定土地区画整理事業 千葉県流山市

つくばエクスプレスの着工に合わせて始まった、新しいまちづくり。豊かな自然と都市生活の利便性を享受できて、安心・安全なまちは特に子育て世代からの支持を得て、人口が急増している。

## 秋 葉原駅から、つくばエクスプレスで25分。昨年10月5日の土曜日、東武野田線(東武アーバンパークライン)も乗り入れる「流山おおたかの森駅」に降り立つと、駅周辺は人々にぎわっていた。老舗百貨店やシネマコンプレックスなどが入る大型ショッピングセンターと、ホテルが駅に直結し、周辺には多目的ホールや公園などが集まっている。周囲には見上げるようなマンション群が建ち並び、一大都市空間を形成している。

この日、駅から歩いて10分ほどの「おおたかの森センター」で駅周辺の土地区画整理事業完了を祝う記念式典が開かれた。事業を施行したのはURだ。「これは未来に向けての新たなスタート。これからさまざまな活動が生まれ、魅力あふれるまちとして発展することを確信しています」と、URの宅地業務担当本部長の後藤 浩があいさつ。未来を担う子どもたちのために「過去と現在」「人

と自然」などをテーマにした、まちの案内板6枚がURから流山市に贈呈された。「住んでみたい」「住み続けたい」まちに

今や流山市の新拠点に変貌した流山おおたかの森地区。しかし、かつては道路や下水道が未整備のまま、それぞれの地域でミニ開発が進み、生活排水が流れ込む河川が氾濫を起こすなど、都市問題が重層化していた。そこで持ち上がったのが、鉄道整備と宅地開発を一体的かつスピーディに進める、宅鉄法<sup>\*1</sup>に基づいたプロジェクトだ。1991(平成3)年に流山市からURへ事業要請があり、2000(平成12)年に国土交通省による事業計画認可を経て土地区画整理事業がスタート。計画的かつ一体的な事業推進で、わずか5年というスピードで、つくばエクスプレスは開業した。しかし、鉄道敷地や駅周辺整備、駅前

商業施設の誘致、広域幹線道路の整備や地域に生息する動植物生育環境の整備など、多岐にわたる課題に加え、地区面積約275ヘクタール、地権者約3500人、800戸以上の既存家屋がある地での事業は、容易ではなかった。流山の事業を担当したURの丸山浩史は「地権者一人ひとりの生活環境や土地に対する思いに寄り添いながら、話し合いを通じて理解を得ることが、施行者として最も重要で気を遣う部分でした」と話す。そうした苦労が実り、2019(令和元年)5月、約19年の歳月をかけた事業が完了した。

新しいまちのテーマとなったのは「環境との共生」「安心安全」「子育て支援」だ。駅名の由来となっているオオタカが生息する市野谷の森は、近隣公園として公共用地に。さらに、国が絶滅危惧種に指定するセイタカシギなどの水鳥が生育する市野谷調整池を、NPOさとやま、江戸川大学、流山市とURらが協力して、ミティゲーションと呼ばれる手法で生物を移動させながら保全。豊かな自然を残しながらのまちづくりを行った。また、市民グループ、大学、地権者や事業者を主体に、流山市、URが協力して「安心・安全まちづくり協議会」を設立。防犯パトロールの実施や駅前交番の設置を要請した。そのほか、子どもを預けると送迎バスで保育園まで送迎してくれる駅前保育ステーションを設置するな

ど、子育て環境も充実させた。流山市都市整備部まちづくり推進課の梶 隆之課長は、その成果を「2000年の事業開始時に2400人だった人口は、2万7千人を超えました。6年連続で千葉県内での人口増加率が1位になるなど、特に子育て世代を中心に全世代の方々から選ばれるまちとして注目を集めています」と話す。

## 60年の歴史を踏まえて 次のステージに挑む

流山おおたかの森は、60年に及ぶURのニュータウン事業最後の地区ともなった。高度成長期の住宅不足解消のために生まれたニュータウン事業は、全国で281地区、面積にすると横浜市全域とほぼ同じ4万1500ヘクタールに及んだ。「期限内に終わるという緊迫した局面で、組織力を挙げてひとつの目的を達成する、非常に緊張感とやりがいのある現場でした。ニュータウン事業は完了しますが、今後のURの業務において、ひとつの目的に向かって挑戦した経験は、組織として大きな糧になるはずですよ」と、大詰め2年間の担当した丸山は話す。令和に入り、新たなステージに立つ、まちづくり。自然と共生しながら、安心で便利な都市生活を満喫できる流山おおたかの森のまちの在り方は、これからのひとつの理想形ともいえそうだ。



ゲストハウス「AREA INN FUSHIMICHO FUKUYAMA CASTLE SIDE」のレセプションの入口(左)とフロント、カフェスペース(右)。



1階に居酒屋が入る雑居ビル2階にあるゲストハウス「AREA INN FUSHIMICHO 2-8」。一人での宿泊をはじめ、ワンフロア貸し切りで合宿や企業のセミナーなどの使用も可能。

スポンジ化が進んでいた福山駅周辺の伏見町一帯。



右/福山駅前の飲食店やゲストハウスのオーナーであり、クリエーター集団のまちづくり会社leuk(ルーク)代表取締役も務める古賀大輔さん。市内公園のパークPFIの実証実験や駅前再生のキーパーソンの一人。

左/2019年10月5日、6日に行われた「福山市伏見町実証実験&リノベーションスクールエリアパーティ」。URは福山市、まちづくり会社ルークなどと連携して、道路空間の広場利用や賑わい創出イベントの実証実験を実施。



URの  
まちづくり  
最前線 14



「URさんのような専門家と一緒にやれるのはすごく心強い」と話す福山市福山駅前再生推進室の園田昌弘室長(中央)。URの中山哲也(右)と賀満田 将悟(左)は、「従来の都市再生のようなスクラップアンドビルドでなく、小さい部分から今あるものを再利用して広げていく、今までにないアプローチ。URでも前例のない事業で、やりがいを感じています」と話す。



フューレック代表取締役専務の藤本勇次さん。「夜6時以降はほとんど人が歩いていなかった伏見町ににぎわいが戻ってきました。確実に動き出している実感があります」

化が進んでいた。大きな変化が起こったのが、2016(平成28)年、枝直直幹(えだひらき)現福山市長の就任だ。

16年には、市役所内に福山駅前再生推進室を開設。18年3月、「福山駅前」は、備後圏域や福山市の玄関口として重要な交通結節点であり、県東部の経済的・文化的な拠点として重要な役割を担っている。かなければいけない場所」と位置付けた「福山駅前再生ビジョン」を策定。それ

「劇的にさまざまなことが変わっていくのを目の当たりにできて、しかもそこにプレイヤーとして関わらせていただけているのは稀有な体験です。組織としてもできる限り協力させていただきたい」とURの中山哲也は話す。

加速度的に再生が進む福山駅周辺から、これからも目が離せない。

福山市福山駅前再生推進室の園田昌弘室長は「市長が『やる』と宣言して駅前の再生を常に発信し続けたことと、リノベーションまちづくりで地元の方を巻き込み両輪で動き始めていることが、これだけのスピードにつながったのでは」と分析する。

URは、2017年に福山市から駅周辺のまちづくりに対する協力要請を受け、再生ビジョン策定や伏見町活性化の実証実験など、多様な場面で支援。冒頭の土地の取得も、事業の一環だ。

と並行して、地域の活性化を志す若者らに実際の遊休不動産を活用した事業の実現に取り組んでもらうリノベーションスクールを、これまでに3回開催。1回目の受講者が、築切家守舎が借り受けてフルリノベーションした築53年のビルへ、1年前に飲食店を出店したことを契機に、空き店舗が続々とリノベーション。すでに10店以上が新規出店をして、新たなにぎわいを生むなど、確かな形となって現れ始めている。

古いビルをリノベしたゲストハウスが誕生

クリスマス気分が盛り上がりを見せ始めた昨年12月12日。JR福山駅から徒歩2分のレトロな雑居ビルに、新しいゲストハウスが誕生した。「AREA INN FUSHIMICHO 2-8」の控え目な看板がかかる入口から2階に上がると、印象が一変する。ブルーとシルバーを基調としたスタイリッシュなインテリア。個室が6つ並び、シャワールームや洗面所、調理器具などが置かれたリビングルームも設けられ、コンパクトながら使い勝手がよくさそうな造りだ。

「このゲストハウスは男性専用で、1年前に女性専用をつくり、ここが2軒目です。コンセプトは、まち全体をひとつの『宿』に見立てた『まちやど』。ここを拠点として、駅前の伏見町でくつろぎ、鞆(とも)

遊休不動産を活用して福山駅前を活性化

多くの地方都市でも見られるように、近年、福山駅前には大型商業施設の撤退や郊外型店舗の進出により、空き店舗や駐車場が増加、エリア全体のスポンジ

の浦などの観光地やその先の瀬戸内の島々へ足を延ばしてもらいたい」と語るのは、ゲストハウスを運営するフューレックの藤本勇次専務だ。

このゲストハウスがユニークなのは、その造りだけではない。駅前の再生のために、URと地元のみちづくり会社築切家守舎(やまもりや)が連携。ビルが建つ土地はURが取得し、その土地の有効利用事業の一環として、上に建つビルを築切家守舎と連携する地元企業フューレックが買い取ってリノベーションおよび運営する、全国で初めての方式になっているのだ。

まちリブ@福山 広島県福山市

リノベーションを通して、まちを活性化するプロジェクトが進行中

瀬戸内や備後圏域の玄関口として、新幹線のぞみの停車駅でもある福山。悠久の歴史と海や山の自然、そしてものづくりも豊かなこのまちで、今新たな再生の動きが活発化している。古いものを活かして賑わいを生む、新しい手法が注目を集めている。

# URのまち

あのまち このまち  
歩いてみよう! その21

## 福岡県北九州市 小倉城・勝山公園周辺

URが手がけた団地のまわりには、素敵なまちが広がっています。地図を手に歩いてみませんか?

団地名	団地戸数	管理開始
金田-丁目	743	1973年~1976年
金田-丁目第二	272	1980年~1982年
アベインルネス大門	78	2007年
大手町	54	1977年

### 九州の玄関口 陸海の要衝! 小倉 繁栄ヒストリー

- #### 江戸時代
- 長崎街道の起点として繁栄
  - 細川忠興による小倉城築城(1602年)と城下町整備で繁栄
  - のちに小笠原氏が治めてさらに繁栄

- #### 明治時代
- 1901年(明治34年)官営八幡製鉄所が操業開始。鉄のまちとして繁栄

現在もいろいろな魅力を持つまちとしてにぎわう!

南北約1.6km  
東西約1.75km

**広大な小倉城下町!**  
紫川をはさんで東曲輪と西曲輪に分かれ、常盤橋で東西をつないでいた。



ペDESTリアンデッキの先端から対岸を見ると、間近に日本製鉄八幡製鉄所小倉地区の工場群が!

**工場は夜景も美しい!**

北九州市は2018年、日本新三大夜景都市第3位に堂々ランクイン!  
(夜景観光コンベンション・ビューロー主催)



工場夜景観賞の定期クルーズ船が発着

北九州市漫画ミュージアム

北九州はゆかりの漫画家がたくさんいる

名誉館長は小倉育ちの松本零士!

シロタオムレット(40円!)  
サンパン(90円)

練習入り食感がたまらない!

小倉の人は人情があります! 食べ物もとってもおいしい! ぜひ小倉にいらしてくださいね。お待ちしております。

平尾酒店 平尾ユカリさん

温かい! 優しいお母さんがステキ

平尾酒店 平尾ユカリさん



#### 八坂神社

細川忠興が創建  
京都の祇園祭を模した小倉祇園祭を始めた

2019年(令和元年)に400周年!

小倉祇園太鼓は国の重要無形民俗文化財に指定!

祝

平成7年(1995年)からガイドをしています。現在約100人で活動中。日々の勉強や情報追加が欠かせませんが、やりがいがあります。北九州の魅力をお伝えし続けます!

参勤交代・幕府役人・長崎奉行・西洋人・出島交易品・徳川吉宗に献上されたゾウ! などか通った。

UR 1号棟

UR 金田

UR 6号棟

UR 金田-丁目 和菜屋

手づくり惣菜や採れたて野菜などを販売。飲食コナあり!

#### 小倉城

- 5F 展望スペース
- 3F 宮本武蔵と佐々木小次郎
- 2F 小倉城と小倉の歴史など
- 1F 大迫! 小倉城シアターと多数の楽しい体験型展示

2019年3月 天守閣展示&内装リニューアルオープン!

松本清張記念館

北九州市立文学館

小倉織

UR 大手町

UR 金田

UR 6号棟

UR 金田

UR 大手町

水環境館

入館無料 休憩スペースや学びスペースあり

紫川の中を観察できる!

市の花 ひまわりのトリックアート

鉄のまちをイメージ

風に揺れるオブジェ

小倉織

小倉織の特徴のひとつである美しい縦縞を再現した布の店

鉄のまちをイメージ

風に揺れるオブジェ

鉄のまちをイメージ

鉄のまちをイメージ

鉄のまちをイメージ

#### いつもにぎやか! 北九州の台所!

日過市場で小倉グルメ堪能しよう!

めが炊き 新鮮な青魚をめがみそで煮込んだ小倉の伝統料理

肉うどん 甘辛く煮た牛肉とオリジナルのダシが決め手!

カナーッパ 薄切りパンで巻いて揚げた かまぼこ

完成! 明太子 刺身 カナーッパ きんぴら れんこん ぬか炊き(いわし) 鳥からあげ

完成!

#### Let's! 角打ち!

酒屋の一角で お店のお酒を飲むのが角打ち

平尾酒店 居心地最高の人気角打ち店!

2 大學堂の大學丼 北九州市立大学と日過市場が共同運営。日替わり店長は現役大学生!

ワクワクドキドキ 丼の白ごはんを買って市場内で好みのおかずを買い、トッピング

完成!

完成!

#### Let's! 角打ち!

酒屋の一角で お店のお酒を飲むのが角打ち

平尾酒店 居心地最高の人気角打ち店!

2 大學堂の大學丼 北九州市立大学と日過市場が共同運営。日替わり店長は現役大学生!

ワクワクドキドキ 丼の白ごはんを買って市場内で好みのおかずを買い、トッピング

完成!

完成!

#### Let's! 角打ち!

酒屋の一角で お店のお酒を飲むのが角打ち

平尾酒店 居心地最高の人気角打ち店!

2 大學堂の大學丼 北九州市立大学と日過市場が共同運営。日替わり店長は現役大学生!

ワクワクドキドキ 丼の白ごはんを買って市場内で好みのおかずを買い、トッピング

完成!

完成!

素敵に飾る  
インテリア  
グリーン  
vol. 1

大きなグリーンを  
部屋のシンボルツリーに

文・写真 貝賀あゆみ

**部**屋に入ったとき、視線を向けた先にグリーンがあると、不思議と安心した気持ちになります。グリーンは、心地よい空間をあっという間につくり出してくれる魔法のようなアイテム。大きなグリーンは、1つあるだけで部屋の印象を変えてくれます。

我が家のウンベラータ（ゴムの木の仲間）は、10年前に購入したときは高さ150cmほどでしたが、大きめの鉢に合わせてぐんぐん成長し、今では180cmを超えました。冬は葉が枯れることが多いのですが、枯れた

葉を取り除いてあげると、春にはきれいな新芽が出てきます。

部屋に入る日差しは季節によって変わるので、それに合わせて置き場所も変えます（ウンベラータは日光が好きですが強すぎる日差しには弱いので、夏は日差しが直接当たらない場所に置きます）。グリーンがあるおかげで模様替えをすることもできています。

成長が楽しめ、暮らしに彩りを与えてくれる大きめのグリーンを、部屋のシンボルツリーにして楽しんでみてはいかがでしょうか。



大きなグリーンには雑貨を飾る楽しみも。ナチュラル素材の軽めのおすすりめです。



かいがあゆみ  
フォトスタイリスト。読者数14万人をこえるアメブロ公式ブログ「インテリアと暮らしのヒント」メンバー。暮らしを楽しむアイデアを自身のブログや雑誌等でも発信している。  
<https://ameblo.jp/rogstyle/>



冬の間に少し葉を落としたウンベラータ。置き場所は季節で変えますが、ソファから目に入る位置に置くことにはこだわっています。

防災、待ったなし! 1

想定外にしない!  
ハザードマップで災害危険度を把握しよう

文・写真 高荷智也 (ソナエルワークス代表)

役場やPC、スマホで見られる

ハザードマップを見たことはありますか? 津波・浸水・土砂災害などの発生場所を想定して、被害の予想をまとめた地図がハザードマップです。

ハザードマップは災害の種類ごとにあります。役場の窓口で紙の地図を入手するか、PC・スマートフォンで「〇〇市 ハザードマップ」などと検索すると閲覧が可能です。

生命への影響と避難場所を知る

閲覧時にはまず「災害発生時、その場に留まると生命に危険が生じるかどうか」を確認し、危険な場合は「避難場所」と「移動ルート」を災害の種類ごとに把握します。ハザードマップは定期的に更新され影響範囲が変化することがあります。1種類の地図を1回だけ見て安心するのではなく、自宅周辺のあらゆるハザードマップを毎年確認することが重要です。



たかにともや  
「備え・防災は日本のライフスタイル」をテーマに、自身が運営するWebサイト、各種メディアやセミナーを通じて防災を解説するフリーのアドバイザー。  
「備える.jp」 <https://sonaeru.jp>

ハザードマップ別の確認ポイント

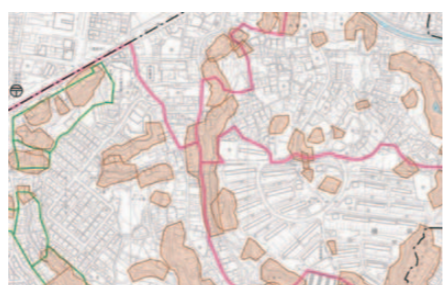
津波ハザードマップ

津波はわずか30cmでも身動きが取れなくなり、避難が遅ればただちに生命に危険が生じます。建物が少しでも津波の影響を受ける地域にある場合は、大地震の揺れが収まりしだい避難場所へ移動してください。

浸水・土砂災害ハザードマップ

「家屋倒壊等氾濫想定区域(木造住宅が洪水で破壊される地域)」や、「土砂災害警戒区域」の場合、また自宅の寝室の高さまで浸水する想定である場合は、避難が遅れると生命に危険が生じます。

乳幼児や高齢者がいる場合は「警戒レベル3: 避難準備情報・高齢者等避難開始」の発令、家族全員が徒歩移動できる場合も「警戒レベル4: 避難勧告・避難指示」が発令されたタイミングで避難場所へ移動。移動が困難な場合は、自宅の2階や建物の上層階などへ「垂直避難」をして救助を待ちます。



土砂災害ハザードマップは建物警戒区域内にないかを確認、大地震・大雨の両方で要警戒。



右/浸水ハザードマップは河川により被害範囲が異なるため、複数の地図を確認。  
左/マンションでは入居階に水が達しないかを確認する。



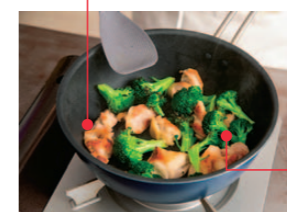
材料(4人分)

- 鶏もも肉.....300g
- 塩.....小さじ1/2
- 黒こしょう.....適量
- ブロッコリー.....150g(中1/2個程度)
- オリーブ油.....小さじ1
- 有塩バター.....10g
- 玉ねぎ(みじん切り).....100g(中1/2個程度)
- 薄力粉.....大さじ2
- 生クリーム.....200cc
- 牛乳.....50cc
- A 顆粒コンソメ.....4.5g
- 塩.....ひとつまみ(必要であれば)
- 黒こしょう.....適量
- 【ガーリックライス】
- 有塩バター.....5g
- にんにく(薄切り).....1片分
- 温かいごはん.....250g
- 白ワイン.....大さじ1/2
- しょうゆ.....大さじ1/2
- ピザ用チーズ.....60g

作り方

- 鶏もも肉をひと口サイズにカットし、塩、黒こしょうをふって下味をつける。ブロッコリーは小房に切り分ける。
- フライパンにオリーブ油を熱し、鶏もも肉を入れて中強火で焼く。全体に焼き色がついたらブロッコリーを加えて蓋をし、中火で3分ほど焼いて火を止める。

★鶏肉は皮目から焼く。あまりいじらず、焼き目をしっかりつけるのが旨みをアップさせるポイント。後でトースターで火を入れるので、ここでは焼き目がつけばOK。



★ブロッコリーはゆでずに蓋をして蒸し焼きにすることで、歯応えを残すこと。

- 別のフライパンにバターを熱し、玉ねぎを入れて中強火で炒める。半透明になったら薄力粉を加えて炒める。薄力粉がなじんだらAを加えてしっかり混ぜながらとろみがつくまで中弱火で煮詰め、②の鶏もも肉とブロッコリーを加えて混ぜ合わせる。

★Aの塩は入れる前に味見をして、必要な場合のみ加えること。



★なめらかなベシャメルソースを作るコツは、玉ねぎを加えること。玉ねぎに粉がついてダマにならない。

チキンドリア

栗原の心平の

オトコめし

休日、頑張った家族のために料理する! そんなパパへの応援レシピ!



**【連】** 載初回は、子どもにも人気のチキンドリア。トースターがあれば、自宅でも本格的な味が楽しめます。ダメになりやすいと敬遠されがちなベシャメル(ホワイト)ソースも、この方法で作れば失敗なし!

くりはらしんぺい

1978年生まれ。料理家、「ゆとりの空間」代表取締役社長。料理番組「男子ごはん」(テレビ東京系列)に出演中。  
[http://instagram.com/shimpei\\_kurihara](http://instagram.com/shimpei_kurihara)

- ④ガーリックライスを作る。フライパンにバターを熱し、にんにくを入れて中火で炒める。香りが出たら温かいごはんを加えてほぐしながら強火で炒める。全体がほぐれたら白ワイン、しょうゆを加えてさっと強火で炒める。

★ガーリックライスにすることで味が重なり深まります。お米の一粒ずつに味がつくようによく混ぜて。



- ⑤耐熱皿に④のライスを平らに盛り、③のソースをかける。ピザ用チーズをのせてトースター(900W)で7~10分、チーズが溶けて焼き目がつくまで焼く。



パパのごほうび乾杯

頑張ったあとのお楽しみは、お疲れさまの一杯。チキンドリアにおすすめなのは白ワイン。油分がある鶏もも肉は、焼いてもしっとり。クリーミーなベシャメルソースと鶏もも肉に、すっきりとした白ワインがよく合います。







上／双葉町復興まちづくり計画のジオラマを眺める双葉町の伊澤町長(右)と、UR理事長の中島。2020年のJR常磐線全線再開に合わせ、町では避難指示解除準備区域とJR双葉駅周辺等の一部区域の避難指示解除、2022年春には特定復興再生拠点区域全域の避難指示解除を目指している。

左／起工式会場で披露された、新しい双葉町のジオラマ。JR常磐線が全線再開するほか、2019年度末には常磐自動車道常磐双葉ICが供用開始予定。先行して整備が進む中野地区の復興産業拠点では、2020年内に復興の歩みを発信する「東日本大震災・原子力災害伝承館(アーカイブ拠点施設)」や、就業者や来訪者をサポートする「双葉町産業交流センター」の供用開始が予定されている。



3月のJR常磐線全線再開に向けて工事が進む双葉駅。JR東日本は既存の駅舎を活かしながら、地上駅を橋上駅に改修。駅の東西をつなぐ自由通路を設け、町の利便性も高める(仮囲いが外れた12月に撮影)。

復興の「今」を見に来て！  
第18回  
双葉町  
福島県

# JR常磐線全線再開とともに新しいまちづくりが加速

多くの来賓が臨席するなか、双葉町の伊澤史朗町長が「帰還住民をはじめ、避難先との二地域居住希望者、就業者の皆様が近接して居住し、共生できる、規模は小さくとも豊かに暮らすことができるまことにしたい」と挨拶。

続いて、事業を受託したUR理事長の中島正弘が「福島県の復興に関わる事業を受託したことは、長年まちづくりに携わってきた組織として、とても名誉なこと。URのプライドをかけて施工したい」と工事着手の抱負を語った。

続いて、事業を受託したUR理事長の中島正弘が「福島県の復興に関わる事業を受託したことは、長年まちづくりに携わってきた組織として、とても名誉なこと。URのプライドをかけて施工したい」と工事着手の抱負を語った。

## 常磐線再開に向け東口広場を整備

今回着手したのは、帰還困難区域を再び住めるようにする特定復興再生拠点区域(23・9ヘクタール)のうち、JR双葉駅西側を中心とした第一地区(12・3ヘクタール)の基盤整備だ。まずは造成工事を行い、2022(令和4)年の居住開始に向けて、公営住宅88戸や分譲地、商業施設や医療などの生活関連サービスの整備が予定されている。



双葉町復興推進課の田中さん。「この工事だけでなく、JRの工事や環境省の除染解体工事、県の復興シンボル軸(道路)整備などが錯綜する現場。URさんには事業者間の連絡調整など、まちづくりのトータルコーディネーターも担っていただいています」



宮城県女川町の災害復興事業を担当後、赴任したUR双葉復興支援事務所長の森脇。「復興支援やニュータウン事業、基盤整備などの実績を踏まえ、総力を挙げてまちづくりをサポートしていきたい」

URは福島原子力災害被災地域の大熊町、浪江町に続き、18年1月には双葉町の避難指示解除準備区域である中野地区で、新たな産業雇用の場となる「働く拠点」整備を開始。そして、今回のJR双葉駅西側地区での復興拠点整備を支援している。

URの森脇恵司は、「基盤整備をはじめ宅地や道路、下水道などのインフラ、さらには双葉駅前東口広場など、町民の方々の生活や生業の支えとなる部分の施工を担います。帰還した方々の生活再建や経済活動がうまくレールに乗るにはどうしたらいいか、頭の中できちんとしながら進めるのが難しいですね」と話す。



「新たにつくりあげるまちだからこそできる、先進的な取り組みにチャレンジしたい」と意欲的に語る伊澤双葉町長。

新しいまちづくりについて、双葉町復興推進課の田中聖也さんは、「単に町を元に戻すのではなく、世界に先駆けた地方創生のモデルシティをつくり、町に関心を持つ人も増やしていきたい。例えば地区全体で再生可能エネルギーの自家発電や自家消費を行うエネルギーの地産地消であったり、防災に強いまちのための電柱の地中化、高齢者も自由に移動できる自動運転のフィールドづくりなども視野に入れていきます」と話す。

「まずは、3月に控えるJR常磐線的全線再開に向けて、双葉駅東口駅前広場の整備に力を注ぎます。従来の駅舎をうまく活用しながら、新しい東口の景観を再構築したい」と森脇も言葉を継ぐ。

起工式で、「常磐線の車窓から新しい双葉町を見た方が、住んでみたいと思えるようなまちにしたい」と語った伊澤町長。多くの人の復興への願いを乗せて、この春、新しい双葉町に待望の電車が通る。

## 双葉町で初めての「住む拠点」整備

東日本大震災とその後起こった東京電力福島第一原子力発電所事故により、全町避難が続く福島県双葉町。しかし昨年10月に訪れたときに見たのは、ダンプや乗用車が走り、各地で工事が進んでいるまち。復興への歩みを進める力強い姿だった。

なかでも目を引いたのは、今年3月に全線再開となるJR常磐線

右／工事が進む双葉駅を望む広場に設置された起工式会場。田中復興大臣をはじめとする関係者約100名が出席した。



下／工事の安全祈願の後、田中復興大臣らによる鉄入れも行われた。



双葉駅の工事現場だ。工事の仮囲い越しに見える駅舎は、従来の地上駅から、線路をまたぐ橋上駅へと改修。もともとの町の中心地であった駅東側と、新たな中心市街地となる西側をつなぐ東西自由通路が設けられる、新しい双葉町のシンボルともいえる存在だ。

工事現場を望む会場で行われたのが、双葉町で初となる「住む拠点」整備着工の起工式だ。昨年10月1日に行われた起工式では、田中徳復興大臣をはじめとする多



福島県

いわき市 いわき市災害ボランティアセンター  
ボランティアを募り  
一緒に今、できることを懸命に

参加メンバー (左から)  
川本紗矢 AKB48  
篠崎彩奈 AKB48  
茂木忍 AKB48



「これからも私たちにできる  
た。一緒に、メンバーとスタッフは  
側溝から泥の掻き出しを行っ  
た。」

「これからは私たちにできる  
た。一緒に、メンバーとスタッフは  
側溝から泥の掻き出しを行っ  
た。」

「これからは私たちにできる  
た。一緒に、メンバーとスタッフは  
側溝から泥の掻き出しを行っ  
た。」



第2回目参加メンバー  
(左から)  
山根涼羽 AKB48  
武藤十夢 AKB48  
谷口めぐ AKB48

福

島県いわき市は、東日  
本大震災で大きな被害  
を受け、

「誰かのために」プ  
ロジェクトのメンバー3名が、  
いわき市にボランティア活動  
をするために入った。

一人でも多くのボランティ  
アを必要としている被災地の  
ために、丸森町と同様に、「一  
緒にボランティア活動にご参  
加いただける方を募集しま  
す」と呼びかけた。この日、  
駆けつけてくれた人たちと一  
緒に、メンバーとスタッフは  
側溝から泥の掻き出しを行っ  
た。

ことを続けていきたいと思  
います」と篠崎彩奈。  
ほんのわずかなボランティ  
ア活動ではあるが、それでも  
メンバーやスタッフたちの活  
動は続いている。届けてい  
るのは笑顔だけではない。一  
緒に汗をかくこと、泥まみれ  
になること。AKB48のこの  
プロジェクトに終わりはな  
い。

第1回目参加メンバー  
(左から)  
佐藤朱 AKB48  
大家志津香 AKB48  
高橋七実 NGT48  
大盛真歩 AKB48



届け！  
第12回  
笑顔  
宮城県

AKB48  
「誰かのために」プロジェクト  
東北復興支援

丸森町 丸森町災害ボランティアセンター  
一日も早い復興のために  
ボランティアたちと汗を流す

天  
皇皇后陛下が宮城県  
丸森町を訪問されたの  
は、暮れも押し迫った昨年12  
月26日。さかのぼること2カ  
月前、10月29日にAKB48の  
メンバー4名は丸森町に向か  
った。

号で被害を受けた家庭を訪問。  
できることを懸命に行った。  
中学生の下课時には、サブ  
ライズで校門近くに立ち、帰  
宅する中学生と握手やハイタ  
ッチをして笑顔を届けた。  
11月29日、別のメンバーで  
再び丸森町を訪問。この日は  
山根、武藤、谷口の3名。一  
緒に被災地でボランティア活  
動をしてくれる人々をWE

Bサイトで募り、現地では仕  
出しを行い、慣れない手つき  
でスコップを握り、泥の撤去  
をした。丸森町の佐々木秀之  
副町長からは、「町民もボラ  
ンティアさんも疲れ切ってい  
るなかで、このような形で応  
援してくれるのは、本当に元  
気づけられます。皆ホッとす  
る時間を持ってました」と感謝  
の言葉が送られた。

# NEWS

## 「平成28年熊本地震」の復興支援が進んでいます

**平** 成28年熊本地震の発震後、いち早く現地に専門スタッフを送り、復旧支援に取り組んできたUR。現在も熊本県内で災害公営住宅の整備や復興土地区画整理事業の支援を進めています。



関係者による鉄入れ式。左端がUR理事長の中島、左から4番目が西村町長、5番目が蒲島知事。

### 益城町「益城中央被災市街地復興土地区画整理事業 着工式」が行われました

URは現在、益城町の4地区で322戸の災害公営住宅を建設中。そして、いよいよ市街地の土地区画整理事業における工事が本格的にスタートするにあたり、「益城中央被災市街地復興土地区画整理事業 着工式」が、2019年11月10日に旧益城町役場跡地で行われました。当日は、熊本県の蒲島郁夫知事、益城町の

西村博則町長のあいさつをはじめ、子どもたちによるアトラクションと関係者による鉄入れが行われ、UR理事長の中島正弘も祝辞を述べました。安全・安心、快適な暮らしと町の発展を支える「にぎわい・健康・文化の交流拠点」の整備に向けて、大きな一歩を踏み出しました。



祝辞を述べるUR理事長の中島正弘。



上/御船高校書道部の協力を得て制作したモニュメントを団地のエントランスに。左/御船町の中心地に完成した「一丁目第1団地」の前で記念撮影。前列中央が御船町の藤木正幸町長、向かってその右隣がUR九州支社長の太田潤。

### 御船町「一丁目第1団地 鍵引渡し式」開催

御船町では、町からの要請を受けてURが建設した町営住宅「一丁目第1団地」が完成し、12月10日に鍵引渡し式が行われました。復興のシンボルとして、地域の方々に末永く愛されることを願って整備を進めてきた災害公営住宅です。式ではモニュメントタイトルの除幕式や関係者によるテープカットが行われ、御船町からURへ感謝状も贈られました。

# EVENT

## 見て食べて作って楽しもう！「災害に強いまちづくり」を小学生たちが体感！

**東** 京都八王子市にあるURの集合住宅歴史館で、2019年12月26日、「災害に強いまちづくりを体感しよう！」と題して、小学生に防災の知識を深めていただく体験型イベントを開催しました。

当日は沖縄県在住の方を含む23組の親子が参加。実際に起きた大地震の揺れを再現する「三次元振動台」に乗っての地震体験や、味や機能が進化した非常食の試食、防災公園のジオラマ作り、昔の団地見学などもりだくさんのプログラムを体感。参加者からは「URが防災に力を入れていることがわかった」「災害に強いまちづくりのお手伝いをがんばってほしい」などの感想が寄せられました。



完成したジオラマの前にみんなで記念撮影。



上/柵をしっかり持って揺れに耐えました。



右/立ち上る蒸気にびっくり。この後、ホカホカの非常食を試食。

# UR INFORMATION

UR都市機構からのお知らせ

# NEWS

## 「日ASEAN スマートシティ・ネットワークハイレベル会合」日本のスマートシティ国際展開に向けた一大イベントを実施



官民のビジネスマッチングを推進。

**U**Rは、国内で培ってきたノウハウをもとに、東南アジアやオーストラリアなどを中心に海外での都市開発の取り組みを推進しています。民間企業単独での参加が困難な大規模な都市開発の事業などについて、日本企業が参加しやすい環境の整備に力を入れています。

それに関連して、2019年10月8、9日には、横浜市内のホテルで「日ASEANスマートシティ・ネットワーク(ASCN)ハイレベル会合」を実施機関として運営しました。

この会合は、日本のASCNへの協力を推進するために国土交通省が主催したもので、ASEAN10カ国およびASCNに参加する26

都市の代表者約80名、日本国内の自治体、国内外企業や国際機関関係者など2日間で約800名が参加。シンポジウムやテーマ別分科会、官民ビジネスマッチングが行われました。シンポジウムには、パネリストとしてUR理事長の中島正弘も登壇しました。

\*1 都市の抱える諸課題に対して、IoT等の先端技術によりインフラ・サービスを効率的に管理・運営し、環境に配慮しながら生活の質を高め、継続的な経済発展を目指す新しい都市のこと。  
\*2 ASEAN各国首脳により開始された取り組み。加盟国から26都市が選ばれ、民間企業および諸外国との連携を通じたスマートシティ開発プロジェクトの推進を目指している。

各国の代表者が集まったオープニングセレモニー。



# EVENT

## 「いわて三陸復興フォーラムin神奈川」が開催されました

**2** 019年12月7日、横浜市内のホテルで「いわて三陸復興フォーラムin神奈川」が開かれました。「復興の今」と「これからの防災」について考える岩手県主催のフォーラムです。第1部は岩手県の達増拓也知事と神奈川県黒岩祐治知事による「東日本大震災津波を教訓とした防災・復興の取組」についての対談。第2部は、「防災力の向上～東日本大震災津波を教訓に～」をテーマにした4名によるパネルディスカッション。パネリストは、元岩手県職員で関東学院大学法学部の津軽石昭彦教授、災害医療コーディネーター

で岩手医科大学医学部の眞瀬智彦教授、こども防災協会代表の鹿島美織氏、そしてUR理事長の中島正弘。中島は、震災復興や防災まちづくりなどについて説明しました。

当日は、Jリーグの川崎フロンターレによる陸前高田市の被災地でのサッカー教室の取り組みの報告や、防災ワークショップなども行われました。

岩手県の達増知事(右)と神奈川県の黒岩知事(左)の対談。



上/多くの聴衆の前で行われたパネルディスカッション。左から津軽石氏、眞瀬氏、URの中島、鹿島氏。

右/あいさつする田中復興大臣。

# PHOTO & SKETCHING

## 東日本大震災 復興の歩みフォト&スケッチコンテスト2019 受賞作品発表

URでは、東日本大震災からの復興の歩みを広く発信し、一日も早い復興を支援することを目的として、「東日本大震災 復興の歩みフォト&スケッチコンテスト2019 ～東北の『いま』を伝える～」を開催し、過去最多となる451点の作品のご応募をいただきました。ここに受賞作品をご紹介します。作品展も開催しますので、ぜひ足をお運びください。



### 作品展開催

**東京(受賞作品を中心に展示予定)**  
 日程 2月15日(土)～3月13日(金)  
 会場 行幸地下ギャラリー(JR東京駅丸の内地下中央口より直結)

**東北(応募作品を中心に展示予定)**  
**[岩手]** 日程 3月9日(月)～3月11日(水)  
 会場 アイーナいわて県民情報交流センター 4階県民プラザ(盛岡市)

**[宮城]** 日程 3月9日(月)～3月11日(水)  
 会場 AER 2階アトリウム(仙台市)

**[福島]** 日程 3月5日(木)～3月9日(月)  
 会場 コラッセふくしま 1階アトリウム(福島市)

URのホームページにも入賞作品・作品展のご案内を掲載しています。ぜひご覧ください。  
<https://www.ur-net.go.jp/fukkou-photosketch/contest2019/result/>



### 復興の歩み大賞

「応援旗にメッセージ」  
 小野寺 浩さん  
 (描いた場所: 岩手県釜石市)

### 復興の歩み賞 「大漁 パパの約束」



### 「がんばれー！！」



### 「真っ直ぐ祈りに向かって」



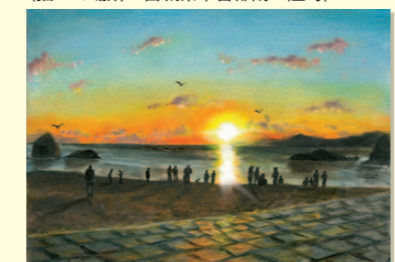
### 「閉じゆく仮設商店街も復興の形」



### 「喜びの海水浴(越喜来浪板海水浴場)」



### 「向こうへ」 小野詞誉さん



### From Editors

団地というと画一的な間取り、古い設備、そんなイメージをお持ちの方も多いたのではないでしょうか。今回の特集では、既存のイメージを覆す、バラエティに富んだUR賃貸住宅と、そこに住む方の多種多様な暮らしを紹介させていただきました。性別、年代、世帯構成を問わず、さまざまな方に暮らしていただける環境が、URにはあります。URにお住まいの方、これからお住まいいただく方も、そこにお気に入りのスパイスを追加して、自分らしいライフスタイルを手に入れてみてはいかがでしょうか。今回取材にご協力いただいた方々がUR賃貸に愛着を持ってくださっている姿を拝見し、大変うれしく、温かい気持ちになりました。(UR都市機構・広報担当ME)

### 次号のお知らせ

「UR PRESS」61号は  
 2020年4月末発行予定です。

### 「UR PRESS」オンライン版もお楽しみください!

「UR PRESS」はパソコンやスマートフォンでもご覧いただけます。紙面にはない巻頭インタビューの動画なども掲載しています。ぜひご覧ください。

UR PRESS で 検索

<https://www.ur-net.go.jp/aboutus/publication/web-urpress60/index.html>



### YouTubeでもさまざまな動画がご覧いただけます

UR都市機構の公式YouTubeでは、UR賃貸住宅、都市再生、震災復興など、URのさまざまな事業や情報を動画でお伝えしています。「UR PRESS」オンライン版でこれまでに紹介した動画や、テレビCMなどもアップしています。ぜひご視聴ください。

<https://www.youtube.com/user/URTOSHIKIKO/>



# CROSSWORD PUZZLE & PRESENT

プレゼント付きクロスワードパズル

パズル制作 ニコリ

## ヨコのカギ

- 1 バレーボールで、アタックするために上げるもの
- 2 「いいね!」の印のサムズアップは、これを上げたサイン
- 3 芸術品などを鑑定する能力
- 4 ——の手も借りたい忙しさ
- 5 ドア——で靴の底をぬぐった
- 6 英語の「山」。MTBは——バイク
- 9 ——も育ちも北海道なんです
- 11 前人——の大記録を打ち立てた
- 13 お茶わんは右手に持って食べるのかな
- 15 カレーやヨガが生まれた国
- 16 バイオリンとかフルートとか鼓とか
- 17 ——は牛のよだれ、辛抱強い気長なビジネスがきつと実を結ぶよ
- 19 ——は危うきに近寄らず
- 21 鳥の体を包んでいます
- 23 この結果を——してすでに準備していました
- 25 斜めに動く将棋のコマ

## タテのカギ

- 1 望遠鏡の古い言い方
- 5 お父さんはパパ、お母さんは
- 7 うわぐすりを使っていません
- 8 ——網 対面—— 機関
- 10 美しい銀世界や降り積もる様子を鑑賞します
- 12 ラムよりも成長したヒツジの肉
- 13 湯飲みに——が入ってお茶が漏るよ
- 14 案内図ではWCや化粧室と書かれていることも
- 16 ゆったり羽織る室内着
- 17 プラン。予算——、改革——
- 18 ——の上ではうまく行くはずなんだが、おかしいなあ
- 20 入学や入社が一緒なこと。高校の——生で集まった
- 22 URの「——割」は、親世代と子育て世代が近くに住む「——」をサポートします
- 24 バリバリした皮の間にアンコが挟まっています
- 26 ポートを川の——へとこぎ寄せ上陸した
- 27 義務—— 実習

1	7		13		18	22	26
2		10			19		
3				16			
		11	14			23	27
4	8		15		20		
	9	12			21	24	
5				17			
6						25	

A	B	C	D	E	F
---	---	---	---	---	---

## プレゼント&応募方法

クロスワードパズルを解いて、プレゼントにご応募ください。

**PRESENT 1**  
 From 福岡  
 チロリアン 3名様



口どけなめらかなクリームをサクとした軽い食感のロールクッキーで包んだ、人気菓子。バナナ、コーヒー、ストロベリー、チョコレート4種類、28本入り。キュートな絵柄の缶入りセットです。

**PRESENT 3**  
 From 福島  
 純米酒「會津宮泉」3名様



数々の酒類コンクールで受賞を重ねる会津産の純米酒。口に含んだ時に広がるお米の旨みとキレのある酸味のバランスが特徴です。720ml入り。

### ●応募方法

本誌付属の応募はがきに、クロスワードパズルの答えと希望プレゼント番号、必要事項をご記入の上、郵送してください。

※応募はがきに記載のQRコードからもご応募いただけます。

### ●応募締め切り

2020年4月30日(当日消印有効)  
 当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

※お酒のご応募は20歳以上の方に限りさせていただきます。

**PRESENT 2**  
 From 福岡  
 「小倉 縞縞」  
 ハーフタオルハンカチセット 2名様



北九州生まれの小倉織ブランド「小倉 縞縞」と今治タオルのコラボレーションによる風合い豊かなハーフサイズのタオルハンカチ(25×12.5cm)。リバーシブルで中央に折り目が入っているので、2つ折りにしてポケットに入れてもかさばりません。2枚セットです。

**PRESENT 4**  
 From 広島  
 「カープキーホルダー&キーケースのセット」3名様

熱いファンが増え続けている広島東洋カープ。そのマスコット「カープ坊や」デザインのキーホルダーとキーケースのセットです。

